



ピクトグラム

と

サインのデザイン展

FINA 世界水泳選手権 2022 福岡大会に向けて

2021年11月23日(火) → 11月28日(日)

9:30-17:30 最終日は17時まで

福岡市美術館 市民ギャラリー C

主催：ピクトグラム研究会（九州大学大学院芸術工学研究院 伊原研究室+工藤研究室+尾方研究室+須長研究室）

後援：九州大学芸術工学研究院 社会包摂デザイン・イニシアティブ

お問合せ：福岡市南区塩原 4-9-1 九州大学大学院芸術工学研究院 伊原研究室 092-553-4514

●福岡市男女共同参画推進センター・アミカスにて関連展示会の開催を予定しています。

2021年12月1日～12月6日 福岡県福岡市南区高宮3丁目3-1



# ピクトグラム と サインのデザイン展

FINA 世界水泳選手権 2022 福岡大会に向けて



九州大学大学院芸術工学研究院、大学院芸術工学府及び芸術工学部では、第19回FINA 世界水泳選手権 2022 福岡大会及び第19回FINA 世界マスターズ水泳選手権 2022 九州大会に向けて、大会組織委員会と覚書を交わし、ピクトグラム及び屋外誘導サインのためのデザイン事業を共同で実施しました。

実施にあたっては、芸術工学研究院で、伊原研究室、工藤研究室、尾方研究室、須長研究室を中心に「ピクトグラム研究会」を結成し、認知症者、知的障がい者、さらにはジェンダーなど、ピクトグラムに関する研究課題を取り上げて検討を重ね、デザインのポリシーを「ユニバーサルデザイン」に定め、プロジェクトを進めました。プロジェクトの中心となったのは、芸術工学部および芸術工学府の学生たち総勢15名。ピクトグラムと屋外案内サインの調査を実施し、それに基づいたデザインの検討を、約半年にわたって行いました。

本展覧会では、ピクトグラムと屋外誘導サインのデザイン提案はもとより、研究会で取り上げた内容も含め、幅広く成果をご紹介します。

なお、本展は九州大学芸術工学研究院 社会包摂デザイン・イニシアティブの後援を受けました。

## ●展覧会の主な内容（予定）

### ①ピクトグラムの歴史、現代の課題

ピクトグラムの歴史資料の展示とともに、認知症、知的障がい、ジェンダーなど、ピクトグラムを取り巻く現代の課題を概観します。

### ②ピクトグラム

JIS（日本産業規格）案内用図記号を含むピクトグラムを対象に試作を繰り返し、約100名を対象に理解度調査を実施しました。そうした調査資料とともにデザイン成果を紹介します。

### ③サインデザイン

「方向」や「引き戻し」を示す矢印サイン、歩行時間表示などのサインデザインの調査とデザインを展示します。

### ④ピクトグラム・サインとの対話と展望

ピクトグラム、サインをモチーフとしたアトラクションを用意しています。

あなたもピクトグラムを作ろう！

